

2021年2月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年10月15日

上場会社名 横浜ライト工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1452 URL <https://www.y-wright.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浜口 伸一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部部長 (氏名) 石川 勝之 (TEL)045(355)5500
 中間発行者情報提出予定日 2020年11月30日 配当支払開始予定日 -
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
 中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期中間期の業績 (2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期中間期	901	△30.1	17	△87.1	19	△84.9	15	△81.3
2020年2月期中間期	1,288	-	131	-	132	-	85	-

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期中間期	338.25	-
2020年2月期中間期	1,804.55	-

(注1) 当社は、2020年2月期中間期より中間財務諸表を作成しているため、2020年2月期中間期の対前年同期増減率については記載しておりません。

(注2) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注3) 当社は、2019年5月31日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期中間期	1,549	879	56.8
2020年2月期	1,680	865	51.5

(参考) 自己資本 2021年2月期中間期 879百万円 2020年2月期 865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	0.00	0.00	0.00
2021年2月期	0.00		
2021年2月期 (予想)		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2021年2月期の業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,173	△11.2	102	△40.9	105	△46.5	67	△46.9	1,422.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期中間期	50,000株	2020年2月期	50,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期中間期	2,700株	2020年2月期	2,700株
③ 期中平均株式数(中間期)	2021年2月期中間期	47,300株	2020年2月期中間期	47,300株

（注）当社は、2019年5月31日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(中間期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報)	6

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が急速に拡大したことにより大きく低迷いたしました。

建設業界においては、公共工事、再開発など継続事業はあるものの、民間投資に於いて慎重な動きがみられ、不動産流通の停滞、事業再検討による建設計画の延期及び白紙案件が発生しております。

こうした状況の中、当社は、施工中に工事の一時中断があったこと、ゴールデンウィーク及び夏季休暇を通常よりも長くせざるを得ず計3週間の空白があったこと、そしてオリンピック年度に対する関東圏の売上減を見越して地方営業に力を入れてきましたが、地方でも建設の延期、中止が多く発生したこと等々、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けました。

また感染対策として全従業員にマスク・消毒液の定期配布、テレワーク用PCの増設、事務所の仕切り版の設置、そして輪番出勤(70歳以上の高齢従業員は2ヶ月休業要請)等により費用が高み、例年より極めて厳しい状況となりました。

このような環境の中、当社の当中間会計期間における経営成績は、売上高は901,187千円(前年同期比30.1%減)、営業利益は17,009千円(同87.1%減)、経常利益は19,907千円(同84.9%減)、中間純利益は15,999千円(同81.3%減)となりました。

なお、当社は単一セグメントのため、セグメント別の業績等の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末比187,086千円減少して796,390千円となりました。この主な変動要因は、完成工事未収入金の減少138,638千円、現金及び預金の減少53,927千円等であります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末比56,081千円増加して751,738千円となりました。この主な変動要因は、機械及び装置の増加61,366千円、車両運搬具の減少5,908千円等であります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末比138,879千円減少して326,070千円となりました。この主な変動要因は、工事未払金の減少65,853千円、未払金の減少10,772千円、未払法人税等の減少44,150千円等であります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末比6,543千円減少して343,185千円となりました。この主な変動要因は、社債の減少10,500千円、長期借入金の増加5,920千円等であります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末比14,207千円増加して879,957千円となりました。この主な変動要因は、中間純利益15,999千円等であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期通期の業績は、現在のところ2020年4月14日の「2020年2月期 決算短信」で開示いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当中間会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	527,541	473,613
受取手形	34,588	29,865
完成工事未収入金	407,644	269,005
未成工事支出金	3,528	8,498
前払費用	6,648	8,156
その他	3,524	7,250
流動資産合計	983,476	796,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	39,948	40,515
機械及び装置 (純額)	377,562	438,929
車両運搬具 (純額)	33,170	27,261
工具、器具及び備品 (純額)	9,056	8,247
土地	122,373	122,373
建設仮勘定	6,750	6,750
有形固定資産合計	588,860	644,076
無形固定資産		
ソフトウェア	21	3,437
ソフトウェア仮勘定	2,862	-
その他	295	295
無形固定資産合計	3,178	3,732
投資その他の資産		
投資有価証券	46,360	43,646
出資金	30	30
従業員に対する長期貸付金	440	320
長期前払費用	2,670	2,711
その他	54,116	57,221
投資その他の資産合計	103,617	103,928
固定資産合計	695,656	751,738
繰延資産		
社債発行費	1,295	1,085
繰延資産合計	1,295	1,085
資産合計	1,680,428	1,549,213

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当中間会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	247,810	181,956
1年内償還予定の社債	21,000	21,000
1年内返済予定の長期借入金	70,792	68,160
未払金	27,875	17,103
未払費用	998	1,825
未払法人税等	51,484	7,334
預り金	3,603	10,597
賞与引当金	8,280	4,798
その他	33,104	13,293
流動負債合計	464,949	326,070
固定負債		
社債	52,500	42,000
長期借入金	216,770	222,690
繰延税金負債	69,832	68,517
その他	10,626	9,978
固定負債合計	349,728	343,185
負債合計	814,678	669,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,000	33,000
利益剰余金		
利益準備金	1,200	1,200
その他利益剰余金		
別途積立金	20,000	20,000
特別償却準備金	181,554	173,635
繰越利益剰余金	643,727	667,645
利益剰余金合計	846,481	862,481
自己株式	△ 13,382	△ 13,382
株主資本合計	866,099	882,098
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△ 349	△ 2,140
評価・換算差額等合計	△ 349	△ 2,140
純資産合計	865,749	879,957
負債純資産合計	1,680,428	1,549,213

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当中間会計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高		
完成工事高	1,266,068	878,164
その他の売上高	22,392	23,023
売上高合計	1,288,460	901,187
売上原価		
完成工事原価	1,029,903	751,603
その他の売上原価	8,398	9,255
売上原価合計	1,038,301	760,859
売上総利益	250,159	140,328
販売費及び一般管理費	118,239	123,319
営業利益	131,919	17,009
営業外収益		
受取利息	246	100
受取家賃	1,868	1,387
スクラップ売却益	1,309	1,477
補助金収入	-	2,000
その他	118	327
営業外収益合計	3,542	5,293
営業外費用		
支払利息	1,224	966
支払保証料	242	195
減価償却費	367	363
手形売却損	225	675
その他	1,361	194
営業外費用合計	3,422	2,395
経常利益	132,039	19,907
特別利益		
固定資産売却益	74	-
特別利益合計	74	-
税引前中間純利益	132,113	19,907
法人税、住民税及び事業税	55,000	4,300
法人税等調整額	△ 8,241	△ 392
法人税等合計	46,758	3,907
中間純利益	85,355	15,999

（3）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社は、杭抜き事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。